



校門横の花壇のアジサイやユリの花がきれいに咲く季節になりました。梅雨に入り、不安定な天気が続いていますが、子どもたちは、毎日元気に学校生活を送っています。

5月27日(土)には、2年生・5年生の保護者の御協力の下、第1回のPTA奉仕作業が行われました。暑い中でしたが、学校周辺の草刈りや校舎内のワックス塗り等熱心に取り組んでいただき、学校中が大変きれいになりました。また、5年生児童の協力によりプール清掃も行われ、気持ちよく水泳授業を行えるようになりました。御協力くださった皆様に心より感謝申し上げます。



6/6の会礼での校長の話

5月の終わりには梅雨入りをしたとニュースになっていました。いつもより10日以上早いそうです。雨の日の過ごし方を考えて、安全に生活してください。

この頃は、朝、正門で元気よく挨拶をしてくれたり、声は出さなくてもちゃんと会釈してくれたりする子が多くてうれしく思っています。

(一部略～昨年も話した挨拶についての話をしました。～次のような内容です。)

◎相手より先にあいさつする(先取りあいさつ)、元気な声であいさつする、遠くの人に聞こえる声であいさつする。

○あいさつされたら、必ず聞こえる声であいさつを返す。

○あいさつされたら、相手の目を見て会釈する。必ずどれかはしようと伝えました。

一番やってはいけないのは、

× あいさつされても、黙って通り過ぎること。

自分がそうならないか、振り返るよう話しました。

今日のお話の中心は「みんなでゴミを減らして、地球を守ろう!」というお話です。

皆さんの家では、こんな袋に燃やせるゴミを入れて、週2回ゴミの集積所に出していますね。先生の家でも同じです。実は先生の家では、去年くらいから1回に出るゴミの量が半分くらいに減って、1回分はこっちの小さいゴミ袋で十分入るくらいになりました。その秘密をお話するので、良く聞いてください。

皆さんの家にも、このゴミ収集の日程表があると思います。この表の中に、先生がゴミを減らした秘密があります。それは、この部分です。「雑紙」って書いてありますね。袋井市では去年くらいから、今までは燃やせるゴミに入れてしまっていた紙のゴミを「雑紙」として集めるようになりました。「雑紙」ってどんな紙のことでしょう?

例えば、みんなが食べたお菓子の箱やティッシュの箱、写真や葉書などもここに出すことができます。それから、みんなは給食の時、牛乳パックを開いて洗ってリサイクルしています。これまで、裏が銀色のアルミで加工されたパックはゴミになっていましたが、今はこういうパックも洗って乾かせばリサイクルできます。それから、アイスのカップやハンバーガーショップのジュースのカップ、なんとカップ麺のカップにもこの「紙」っていうマークがあれば、洗ってリサイクルできるん

です。だから先生の家では、なるべく雑紙に出せるものは、燃やせるゴミに入れなくて、洗って乾かして、こんな風に紙の袋に入れて、資源ゴミに出すようにしています。そういうわけでゴミが半分くらいになったということです。

では、どうして先生がそうしようと思ったかという理由をお話します。実は市役所でゴミの減量に取り組んでいる課長さんは、先生の中学校の同級生です。その課長さんが先生のところに来てくれて、地球温暖化を防ぐにはゴミを減らさないといけないという話をしてくれました。地球温暖化って言うことは、皆さんも聞いたことがありますね。ちょっと難しいけれど、物を燃やすと二酸化炭素などの「温室効果ガス」が発生します。そのせいで地球の気温が少しずつ上がってきているというのが地球温暖化ですね。

その課長さんが「子どもたちの未来が、大きな台風ばかり発生するとか、大雨で洪水ばかり起こる未来になったら大変だ。だから今みんなができることに取り組まなければいけないんだよ。」と教えてくれました。実際、去年は袋井市内でも台風で土砂崩れや洪水の被害があったし、最初に話したように、今年も梅雨入りがいつもより早かったり、もう台風が近づいて金曜日は大雨になったりしましたね。このまま温暖化が進むと、みんなが大人になる頃には、夏の気温がいつも40℃以上になってしまうという話を聞いたこともあります。

だから、先生は「自分一人くらいやっても仕方ない」と思わずに、できることを続けようと思って、捨ててしまう紙のゴミをできるだけ減らせるように頑張っています。

さて、皆さんの家ではどうですか。先生と同じように雑紙を集めて、資源ゴミに出してるよっていう人もいるでしょう。まだやっていないなあという人は、皆さん自身が「我が家のゴミ減らし隊長」になって、ゴミの分別をしてあげると、忙しいお家の人も喜ぶと思います。できることから取り組んで、みんなで少しでもゴミを減らして、住みよい地球を守りたいですね。

【交通安全リーダーと語る会】

5月31日(水)の5校時に6年生対象に「交通安全リーダーと語る会」が行われました。

地区別グループで、「危険を予想して安全に生活しよう」のテーマのもと、地域で危険だと思われる場所について話し合いました。最後に、交通安全リーダーとしての「安全宣言」を考え、発表しました。「下級生に気を配り、安全に登校します」など、地区ごとに考えた安全宣言は、他学年の児童にも広げていきたいと思いません。



【学校運営協議会・学校支援部会】

5月26日(金)に学校運営協議会と学校支援部会を行いました。

学校運営協議会は、地域や保護者、学校の代表者で構成されており、山名小の教育活動を理解し、さらによくするように話し合う場として、年3回開催しています。

また、これまで、学校支援部として協力いただいている「にじいろうさぎ(読み聞かせ・図書館整理)、スクールガードボランティア、山名交通安全会、各種学習ボランティア」の皆様を、今年度から「やまなスタッフ」とし、やまなスタッフコーディネーターとして、村松貴恵さん(中町在住)が就任しました。山名小の子どもたちの安全を見守ったり、学習をより充実させたりするためには、地域や保護者の皆様の御協力が不可欠です。「やまなスタッフ」は、随時募集しておりますので、御協力くださる方は、いつでも学校へ御連絡ください。よろしくお願いいたします。